

令和2年度 7月補正の概要について

1. 補正予算の規模

・会計別の規模

(単位:千円)

会計	補正前	補正額	財 源 内 訳				補正後
			国県支出金	地方債	その他	一般	
一般会計	32,572,260	253,025	246,325	6,700	0	0	32,825,285

2. 主な補正内容

総務費 7,800千円

・地域活動における感染拡大防止対策応援事業(緊急総合対策) 7,800千円

(国: 7,800千円)

地域活動にあたって必要となる物資(マスク、消毒液、非接触体温計)を各単位自治会に配布することで地域活動の再開を検討するきっかけづくりを行う。また、感染症対策を考慮したモデル的な地域活動事業を支援する。

民生費 97,000千円

・ひとり親世帯への臨時特別給付事業(緊急総合対策) 47,000千円

(国: 47,000千円)

児童扶養手当の受給世帯や新型コロナウイルス感染症の影響を受けて直近の家計収入が基準以下となる世帯を対象に5万円を給付する。

・「コロナに負けるな」ゆめるんベビー給付金給付事業(緊急総合対策) 30,500千円

(国: 30,500千円)

国の特別定額給付金の基準日翌日である4/28~12/31までに出生した新生児に10万円、または同期間に母子手帳を保有している方に5万円を給付する。

・子育て関連施設及び保育所の感染拡大防止事業(緊急総合対策) 19,500千円

(国: 14,000千円) (県: 5,500千円)

学童保育所、ゆめるんセンター、保育所、認定こども園における感染予防対策として、各施設に除菌脱臭機や消毒液等を整備する。

商工費 43,150千円

・旅客船の感染拡大防止対策事業(緊急総合対策) 3,150千円

(国: 3,150千円)

旅客船内の感染症対策に要する経費を助成する。(県1/2、市1/4、事業者1/4)

・安心・安全と消費喚起による社会経済基盤強化事業(緊急総合対策) 40,000千円

(国: 40,000千円)

市民が市内飲食店や宿泊施設を利用した際に、利用額の一部を還元し、消費喚起を行う。事業者には感染防止対策経費と還元実施に伴う経費の一部を補助する。(追加)

土木費	19,175千円
------------	-----------------

・地域公共交通感染拡大防止対策事業(緊急総合対策) 19,175千円

(国: 19,175千円)

公共交通事業者の車両や船舶の感染予防対策経費の一部を助成する。(路線バス、タクシー、船舶、コミュニティバス)

消防費	10,000千円
------------	-----------------

・避難所における感染拡大防止対策事業(緊急総合対策) 10,000千円

(国: 10,000千円)

災害時に開設する避難所の密を軽減する感染予防対策として、ポップアップテントや簡易ベッド等を配置する。

教育費	55,900千円
------------	-----------------

・学校再開に伴う感染症対策、学習保障等の支援事業(緊急総合対策) 40,000千円

(国: 40,000千円)

学校長の判断で迅速な取り組みができるよう、感染症対策及び学習保障支援に必要な物品等に要する経費を各校に措置する。

・小中学校における学習指導員、スクール・サポート・スタッフ追加配置事業(緊急総合対策) 14,400千円

(国: 1,180千円) (県: 13,220千円)

きめ細かな学習指導、3密を避けるための少人数に分けた学習等を実施するため学習指導員を配置する。また、新型コロナウイルス感染症の対策として新たに発生した事務(児童生徒の健康管理、教室内、共用器具の消毒等)を補助するスクール・サポート・スタッフを配置する。

・幼稚園の感染拡大防止事業(緊急総合対策) 1,500千円

(県: 1,500千円)

幼稚園における感染予防対策として、各施設に除菌脱臭機や消毒液等を整備する。

災害復旧費	20,000千円
--------------	-----------------

・公共土木施設災害復旧工事費 20,000千円

(国: 13,300千円) (市債: 6,700千円)

6月18日から19日の梅雨前線豪雨により被災した市道の災害復旧工事費。